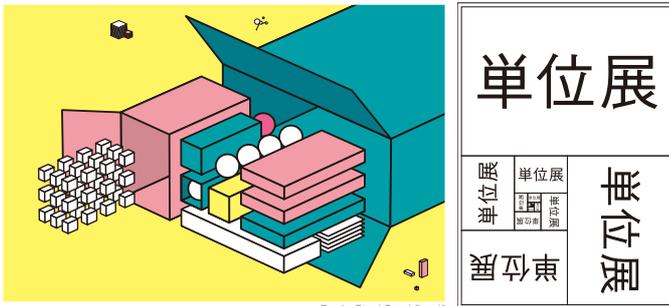


販売グッズ、イベント情報/一部抜粋

単位展 オリジナルポストカード



価格：¥324 (A5サイズ) / ¥162
デザイン：中村 至男 / CREATIVE LANGUAGE

展覧会グラフィックを担当した中村 至男がデザインした、単位展オリジナルのポストカードです。展覧会のメインビジュアルと、その過程で産まれた、もう1つの単位展ビジュアルの2種類展開です。また「距離の標本」をはじめ、過去の中村作品の幾つかを抜粋し、改めてポストカードとして商品化もしております。

AA stool



価格：AA high stool ¥13,932 /1台
AA stool ¥10,692 /1台
AA low stool ¥9,612 /1台 (全て税込)
デザイン：トラフ建築設計事務所 /石巻工房

『AA stool』は、26×87mmのデッキ材だけでできた、横から見るとアルファベットの「A」にも見えるこのスツール。いくつかを重ね合わせたり、ばらして使ったり、使う人の想像次第で新しい使い道を発見することができます。通常の商品は2台1セットで販売しておりますが、Measuring shopでは、特別に1台単位でお買い求め頂けます。メーカー直送も承っております。

Photo ©Fuminari Yoshitsugu

ナカダイ マテリアルライブラリー



「発想はモノから生まれる」というコンセプトのもと、「モノ：ファクトリー」をオープンした、群馬県前橋市の産業廃棄物処理業者である株式会社ナカダイは、今回『ナカダイ マテリアルライブラリー』と題し、廃棄物を素材と捉えた、他に類をみない量り売りを行います。ぜひ実際に手に取り、計量して様々なモノの成り立ちを体験し、新たな使い方を創造してください。

「単位展 — あれくらい それくらい どれくらい？」関連プログラム
ワークショップ：「モノの解体から誕生まで」



廃棄された古いパソコンを、自分の手でバラバラに解体し、素材を産み出すワークショップを行います。パソコンの中身はどんな構造なのか、そして、その素材は？リサイクル率は？壊すことにより、モノの成り立ちを学ぶワークショップです。

日時：2015年4月4日 (土) 14:00-16:00
場所：21_21 DESIGN SIGHT
出演：山田 遊、株式会社ナカダイ

21_21 DESIGN SIGHT 企画展「単位展 — あれくらい それくらい どれくらい？」
2015年2月20日（金）-5月31日（日）



21_21 DESIGN SIGHTでは2015年2月20日より、企画展「単位展 — あれくらい それくらい どれくらい？」を開催します。空気、水、モノ、光、音、自然環境——そのままでは捉えにくい世界に一定の基準を設けることによって比較や共有を可能にした知恵と思考の道具。それが「単位」です。長さを測るメートル、重さを量るグラム、時間を計る秒など、私たちの身の回りには様々な単位があり、生活するうえで欠かせないものとなっています。近年ではピクセルやバイトなど、新しい単位も生まれています。

また、建築、プロダクト、印刷やパッケージなどの製品を開発するためには設計、製作、流通、販売にいたるまで、ありとあらゆるものづくりの過程において様々な単位が用いられます。

本展は、多種多様なモノやコトの中にどのような単位があるのかを知り、実感することによって、モノがつくられたプロセスやデザインに対する考え方、さらには単位が生み出された文化や社会背景を見つめるきっかけとなるでしょう。

単位で遊ぶと世界は楽しくなる。単位を知るとデザインはもっと面白くなる。

単位というフィルターを通して、私たちが普段何気なく過ごしている日常の見方を変え、新たな気づきと創造性をもたらす展覧会です。

タイトル： 21_21 DESIGN SIGHT 企画展「単位展 -- あれくらい それくらい どれくらい？」
<http://www.2121designsight.jp>
会期： 2015年2月20日（金） - 5月31日（日） 休館日：火曜日（5月5日は開館）
開館時間： 11:00 - 20:00（入場は19:30まで）
入場料： 一般1,000円、大学生800円、中高生500円、小学生以下無料
住所： 東京都港区赤坂9-7-6 東京ミッドタウン・ガーデン内
アクセス： 都営地下鉄 大江戸線・東京メトロ日比谷線「六本木」駅、千代田線「乃木坂」駅、より徒歩5分

主催： 21_21 DESIGN SIGHT、公益財団法人 三宅一生活デザイン文化財団

展覧会チーム 企画： 中村至男ー展覧会グラフィック、 鈴野浩一（トラフ建築設計事務所）ー会場構成監修
稲本喜則（AXIS）ーテキスト、 岡本 健ー会場グラフィック、 菅 俊ーコンセプトリサーチ
寺山紀彦（studio note）ー展示構成
学術協力： 菅田直彦
会場構成協力： 五十嵐瑠衣
ショップ監修： 山田 遊（method）
企画進行： 前村達也（21_21 DESIGN SIGHT）

展覧会に関するお問い合わせ

報道関係の方： Tel： 03-3481-4602 mail： press@2121designsight.jp

一般の方： Tel： 03-3475-2121 mail： info@2121designsight.jp

※上記内容は予告なしに変更される場合があります。

method | メソッド

デザイン、ファッション、アート、工芸、食など、一切のジャンルを問わず、より自由な見地から、あらゆる分野で産み出されるモノに対しての「潤滑油」としての役割を果たすべく、店づくりを中心に、日々、様々な仕事をてがげ、代表 山田遊のもと、ショップのバイイングやディレクションを手掛けています。

methodなりの視点や言葉、また、その結果としての行動と表現を介することで、モノの作り手や売り手、さらには受け手との狭間で媒介となり、良きモノが持続して作られ、また、より良きモノが新たに産み出されていく。

そんな状況が実現することを夢見て、まずは、身の周りから、現状を更新することに対して情熱を注ぎ、結果、より成熟した社会が成立していくことを、理想として掲げています。

山田遊 (バイヤー、監修者)

東京都出身。

南青山のIDEE SHOPのバイヤーを経て、2007年、method (メソッド) を立ち上げ、フリーランスのバイヤーとして活動を始める。現在、株式会社メソッド代表取締役。2013年「別冊Discover Japan 暮らしの専門店」/エイ出版社、2014年「デザインとセンスで売れる ショップ成功のメソッド」/誠文堂新光社 が発売される。グッドデザイン賞審査委員をはじめ、各種コンペティションの審査員や、京都精華大学非常勤講師など、教育機関や産地などでの講義・講演など、多岐に渡り活動中。

活動内容一例

ショップディレクション、バイヤー、VMD業務

国立新美術館内ミュージアムショップ「SOUVENIR FROM TOKYO BY CIBONE」
東京発のセレクトショップ「Tokyo' s Tokyo」羽田空港、原宿
新しいリサイクルショップ「PASS THE BATON」、etc.

イベント関連

燕三条地域の工場を開放するイベント「燕三条 工場の祭典」全体監修
SHOWCASE (主催3社のうちの1社)、etc.

プロダクト開発、監修

東京タワー オリジナルグッズ
花火のセレクトショップ「fireworks」、etc.

贈呈品セレクト

APEC 2010 (アジア太平洋経済協力会議)、IMF (国際通貨基金) ・WB (世界銀行) 年次総会2012、etc.

methodが運営するギャラリースペース (PLACE) by method

ファッションの展示会や受注会、クリエイターの展覧会会場として、ご活用いただいています。
お貸し出し等につきましては、個別にお問い合わせ下さい。



General Contact : method inc. 150-0011東京都渋谷区東1-3-1 カミニート14号
Tel : 03-6427-9296 Fax : 03-6427-9297 mail : info@wearemethod.com
method Press Support : HOW INC.
Tel : 03-5414-6405 Fax : 03-5414-6406 mail : info@how-pr.co.jp